

【解説文】

県では、SDGsの達成に寄与する事業者とその取組内容等を「見える化」することを目的に、「ぎふSDGs推進パートナー登録制度」を運用しています。

このたび、2030年のSDGs達成期限を見据え、より実効性のあるSDGsの取組を推進するため、SDGsの視点で事業者を認証する「ぎふSDGs推進パートナー認証（プラチナパートナー）制度」を創設し、本日から事業者の募集を開始します。

新たに創設した「プラチナ」という名称には、SDGsの取組の中でも、特に高い水準で実践している事業者を、最上位の認証として位置づけるという意味を込めており、若者・女性に選ばれる職場づくりという具体的な行動をしている事業者を高く評価し、認証することとしています。

従来の登録制度では、登録内容の確認にとどまっていたところ、新しい認証制度では、SDGsの視点から、KPIの設定や取組チェックリストへの適合など、事業者が具体的な行動を起こしているかどうかを審査したうえで認証する点で、大きく異なります。

加えて、今回のプラチナパートナーには優遇措置、例えば、ポータルサイト内の特設ページでの情報発信や、これまでのシルバー、ゴールド以上に、建設工事の入札参加資格における加点といったものも用意しています。

SDGsが提示した人口減少や気候変動といった課題は今もなお山積しています。SDGs達成期限とされる2030年がゴールではなく、その先の持続可能な未来に向け、課題解決の取組を止めるわけにはいきません。

この認証制度は、SDGsに本気で取り組む事業者の皆さんの努力を、県が正式に評価し認証するものです。ぜひ多くの事業者の皆様からのご応募をお待ちしております。